

ふれあいネットワーク

# 社協あやせ

Ayase Council of Social welfare

第 113 号

2011年6月

編集・発行  
社会福祉法人綾瀬市社会福祉協議会  
〒252-1192 綾瀬市早川550番地  
綾瀬市役所内  
☎ (0467) 77-8166

「社協」とは社会福祉協議会を略したものです。

URL <http://www.ayase-shakyo.or.jp/>

E-mail: [info@ayase-shakyo.or.jp](mailto:info@ayase-shakyo.or.jp)

## 釜石応援レポート

神奈川県社協の要請を受け、6月2日から8日まで岩手県釜石市社協が運営する災害支援ボランティアセンターの運営のお手伝いをしてまいりました。

被災地の現状は、テレビで見ていた以上のもので、自分の目に映る光景が信じられませんでした。まず思ったのが、「津波さえこなかったら・・・」ということ、津波の被害を受けたところとそうでないところの差があまりにも大きく、まさに線を引いたように境界線ははっきりしていたからです。

このような中で日々頑張っていたのが釜石市社協のスタッフとボランティアさんでした。日中は、時に真夏日にもなる中でガレキ撤去、床下の泥出し、汗だくになりながら「今、自分に出来ること」を一生懸命行っていました。



仮設住宅の建設も徐々に進んでいました。引越しの手伝いの依頼も目立ち始め、新しいコミュニティ形成の支援など、今、釜石市社協は次のステージに移行する入口に立っています。

一日も早く以前同様、いやそれ以上の素晴らしい釜石になるよう願って、今の自分にできることを実践していきたいと思います。

(地域福祉班 石橋)



出発前のボラセンの様子



ガレキ撤去中のボランティアさん



“負けねっすよ釜石!”

釜石市災害支援ボランティアセンターのブログ  
<http://blog.canpan.info/kamaishi-vc/>

### 目次

釜石応援レポート	1
平成23年度社協会員(会費)募集	2
地区社協ニュース(上深谷・吉岡)	3
平成22年度事業報告・決算報告	4・5
知ってほしい身近な福祉	6
ボランティアセンターからのお知らせ	7
身体障害者福祉協会・ボランティア連絡会交流会	7
善意の灯・福祉相談案内	8
新人職員紹介	8

### 綾瀬市の人口・世帯数 6月1日現在

人口..... 83,301人  
世帯..... 31,794世帯

(綾瀬市ホームページ引用)

# 平成23年度 社協会員(会費)募集



日ごろより、本会の事業・活動にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今年度も、平成23年7月15日(金)から8月31日(水)までの間、会員(会費)の募集を行いますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

**会員(会費)募集は、次の3つの区分でご協力をお願いしています。**

区 分	内 容
住 民 会 員	自治会を通じて各世帯にご協力をお願いしている会費です。 お願いしたい額としては、一口400円を目安とさせていただいています。 (400円未満の方については、賛助金とさせていただきます。)
構 成 会 員	社会福祉協議会を構成する福祉団体、福祉施設、関係協力団体からの会費です。 (一団体 一口1,000円)
特別賛助会員	事業所や商店及び個人にご協力をお願いする会費です。 (事業所・商店には、一口5,000円、個人は、一口1,000円を目安に お願いをしています。)

## よく寄せられる質問

### ◆毎年7月、8月になると「社協会員(会費)募集のお願い」が来ますが、社協とは、どのような団体なのですか？

社協は、正式名称を「社会福祉法人綾瀬市社会福祉協議会」といいます。社会福祉法第109条に規定される「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体で、各都道府県・市区町村に一つずつ組織される民間の団体(社会福祉法人)」です。

綾瀬市では、昭和27年に任意の民間団体として設置され、昭和57年に「社会福祉法人」の認可を得て、今日に至っています。

### ◆集めた会費は、どのように使われるのですか？

会費は、地区社協活動、ボランティア活動、在宅福祉サービス事業、災害対策関連事業など地域福祉活動を行うための事業費として活用させていただきます。

また、自治会を通じてご協力いただいた会費の一部を「地域福祉事業交付金」として自治会で実施される福祉事業のために還元しています。

## ■ 事業所・商店の皆様へ ■

特別賛助会員につきましても、7月～8月にかけてご協力をお願いしたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

(お電話いただければ、会費をいただきにお伺いいたします。お気軽にご連絡ください。)

※ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく社協事務局へお問い合わせください。

# 地区社協ニュース

現在、市内に14箇所の地区社協が設置され、各地区社協ごとに地域福祉活動推進のため、さまざまな活動を展開しています。そこで、今回は上深谷地区社協と吉岡地区社協を紹介します。

## 上深谷地区社会福祉協議会

5月8日、上深谷地区社協の理事、幹事など約40名が出席して第12回目の定期総会を終えることができました。

また、総会時に東日本大震災義援金箱を設置したところ65,000円強の義援金が集まり、市社協を通して県共同募金会に寄付をさせていただきました。

東日本大震災で、普段からの地域の連携が生かされ地域ぐるみで避難し、被害者を最小限に食い止めた自治体などが報道されています。上深谷地区社協もこれらを教訓に、平成23年度は「災害時における見守り体制」の取り組みを実施していきたいと思えます。

一部ではありますが、平成22年度に上深谷区社協で実施した事業を報告させていただきます。



あやせいぎいき体操の指導を受ける参加者



### ●高齢者健康づくり教室

高齢者健康づくり教室（2回）を開催しました。市保健センターの指導をいただき、あやせいぎいき体操の実技やインフルエンザ予防・生活習慣病予防の講習などを行いました。

### ●子育て支援サロン

子育て中のお母さんを地域ぐるみで支援しようと平成17年に立ち上げて以来大変好評で、毎回20組位のお母さんとお子さんが参加しています。市役所近くの農園での芋ほり会やクリスマス会、夏の水遊び会などの行事も行っており、上深谷地区以外からも参加してくるほど好評となっています。



市役所近くの農園での親子芋ほり会

## 吉岡地区社会福祉協議会

### 運動して楽しくコミュニケーション!! 吉岡地区社協グランドゴルフ大会開催

5月晴れの空の下、地域の世代間交流を目的にグランドゴルフ大会を開催しました。



当日は、高齢者と子どもの混合チームをつくっての大会で、参加者からは

「わーい、たくさん飛んだ！」

「あーあ曲がってしまった…」

など、楽しい声や笑い声が聞こえ、汗びっしょりで頑張る子供たちと少しでもボールを飛ばそうとクラブをカー杯振るおじいちゃん、おばあちゃんたちで楽しいひと時となり、グランドゴルフ大会を通じて地区社協が目的とする「世代間交流」を図ることができました。

地区社協では、今後も地域の人たちの交流を目的とした事業実施をしていきたいと考えております。

ご協力ありがとうございました

# 平成22年度事業決算報告

## ■ 平成22年度社会福祉法人綾瀬市社会福祉協議会事業報告

綾瀬市社会福祉協議会の基本理念である「ともに支えあうまちづくりを」実現のため、平成22年度に実施した主な事業は次のとおりです。ご協力ありがとうございました。

### 1 法人運営事業

#### ・法人運営事務

- (1) 理事会 (5回開催)
- (2) 評議員会 (4回開催)
- (3) 監事会 (2回開催)
- (4) 特別賛助会員の増強  
(役職員が訪問し、会員加入を依頼)
- (5) 発展強化計画

#### ・調査、研究事業

- (1) 地域福祉活動計画推進委員会 (1回開催)
- (2) 福祉の仕事知ってもらおうプロジェクトの開催 (5回開催)

#### ・企画、広報事業

- (1) 広報紙発行 (ポスティングによる全戸配布。4回発行)
- (2) ホームページ運営 (随時更新)
- (3) 平成22年度綾瀬市社会福祉表彰式 (平成22年9月26日開催)
- (4) 第19回綾瀬市福祉ふれあいまつり (平成22年10月31日、荒天のため中止)
- (5) 第1回綾瀬市福祉レクリエーション大会 (平成22年11月13日開催)

#### ・助成事業

- (1) 地域福祉事業交付金 (14自治会へ交付)
- (2) 福祉当事者団体等事業助成金 (当事者団体9団体、小中学校15校に助成)

#### ・ふれあい福祉センター事業

- (1) 心配ごと相談 (相談件数: 16件)
- (2) 福祉当事者相談 (相談件数: 20件)



あやせ福祉サービスセンター  
「男性料理教室」

#### ・ボランティアセンター運営事業

- (1) ボランティア相談 (活動相談: 141件  
派遣相談: 53件 その他の相談: 20件)
- (2) ボランティア講座
  - ・ボランティアサロン (3回開催)
  - ・音声訳講座 (8回開催)
  - ・福祉教室担当者講座 (1回開催)
  - ・日本語学習支援ボランティア養成講座 (16回開催)
- (3) 青少年体験学習 (参加者数: 中学生62名、高校生等71名)
- (4) 福祉団体交流紙の発行 (1回発行)
- (5) 福祉ボランティアグループ事業助成金 (10グループ)
- (6) 行所用機材貸出事業 (貸出件数: 50件)
- (7) 災害ボランティアセンター活動事業 (6回開催)

#### ・地区社協推進事業

- (1) 地区社協活動費助成事業 (綾西、中村、上深谷、蓼川、落合、寺尾綾北、上土棚、大上、吉岡、寺尾南、小園、早川、寺尾北、寺尾天台)
- (2) 地区社協連絡協議会 (4回開催)
- (3) 地域福祉リーダー研修 (平成23年3月17日震災のため中止)
- (4) 地区社協活性化モデル事業
  - ・個別支援: 寺尾南
  - ・サロン複数設置: 綾西・中村・大上
  - ・マップ作り: 中村・上土棚
  - ・健康作りプログラム: 上深谷
- (5) 地区社協活動強化推進事業 (活動拠点: 大上 交流事業: 綾西・中村・上土棚・早川・寺尾天台)
- (6) ふれあいいいききサロン事業
- (7) あやせ地域支えあいサポーター研修 (5日間・23名受講)
- (8) 地区別ワークショップ (全地区社協実施: 353名受講)
- (9) 地区社協実践発表大会 (平成22年9月26日 参加者数: 約150名)



ファミリーサポートセンター事業  
「夏のプールサロン」

## ・援護事業

(1) 法外緊急援護事業 (給付件数: 7件)

## ・共同募金配分金事業

(1) 共同募金配分金事業  
(年末たすけあい慰問金配分 給付世帯数:  
15世帯 地域作業所等配分3ヶ所)

## 2 あんしんセンター事業 (県社協受託事業)

(1) 地域福祉権利擁護事業  
(契約締結件数: 22件、実利用人数: 22名)  
地域福祉権利擁護事業契約締結審査会  
(5回開催)  
(2) 法人後見事業実施準備 (2回開催)

## 3 生活福祉資金貸付事業 (県社協受託事業)

(1) 生活福祉資金貸付事業相談  
(相談件数: 289件、貸付件数: 11件)

## 4 簡易小口生活資金貸付事業

(1) 簡易小口生活資金貸付事業  
(貸付件数: 87件)

## 5 作業所管理経営事業

(1) 市立ばらの里作業所管理経営  
(市指定管理事業)  
(2) 市立ばらの里作業所運営委員会  
(1回開催)

## 6 サービスセンター事業

(1) サービスセンター事業  
・高齢者男性料理教室 (1回開催)  
・介護講座 (1回開催)  
(2) 移送サービス受託事業 (市受託事業)  
(運行回数: 491件)  
(3) 配食サービス受託事業 (市受託事業)  
(延べ配食数: 7,139食)

(4) 住民参加型生活支援事業  
(支援回数: 364回、493時間)  
(5) 住民参加型移動支援事業  
(運行回数: 703回)  
(6) 夏季レスパイト事業  
(利用登録者17名・113単位 ※半日1単位)  
(7) ファミリーサポートセンター受託事業  
(市受託事業) (延べ回数: 615回)  
(8) 車いす貸出事業 (貸出件数: 103件)

## 7 福祉基金運営事業

(1) 福祉基金運営事業  
(寄託金: 41件、寄託品: 27件)

## 8 居宅介護支援事業

(1) 居宅介護支援事業  
(延べ利用者数: 1,207名)

## 9 訪問介護事業

(1) 訪問介護事業  
(延べ訪問回数: 7,823回、8,292時間)  
(2) 予防訪問介護  
(延べ訪問回数: 2,015回、2,495時間)

## 10 障害者自立支援事業

(1) 障害者自立支援事業  
・居宅介護事業  
(ホームヘルパー支援回数: 3,032回、3,090時間)  
・移動支援事業  
(ガイドヘルパー派遣回数: 484回、731時間)

## 11 収益事業

(1) 福祉会館管理経営 (市指定管理事業)  
(利用者数: 28,235名)  
(2) 売店運営 (市職員厚生会受託事業)

# ■ 平成22年度 収入支出決算総括表

## 1 収入

(単位: 円)

勘定科目(大)	決算額
会費収入	9,375,651
寄附金収入	1,711,634
分担金収入	500,000
経常経費補助金収入	53,487,569
助成金収入	500,445
受託金収入	52,789,437
事業収入	30,338,737
貸付事業等収入	2,373,000
共同募金配分金収入	5,953,168
負担金収入	54,400
介護保険収入	50,971,273
自立支援費等収入	10,610,923
雑収入	5,240,216
受取利息配当金収入	1,022,788
会計単位間繰入金収入	2,000,000
経理区分間繰入金収入	11,663,000
積立預金取崩収入	32,940,774
繰越金	22,806,302
合 計	294,339,317

## 2 支出

(単位: 円)

事業名	決算額
法人運営事業	108,578,611
あんしんセンター事業	4,962,370
生活福祉資金貸付事業	1,962,531
簡易小口生活資金貸付事業	3,463,000
作業所管理経営事業	26,829,095
サービスセンター事業	18,645,302
福祉基金運営事業	2,430,000
居宅介護支援事業	15,521,107
訪問介護事業	35,961,876
障害者自立支援事業	12,022,596
収益事業	31,495,006
次年度繰越金	32,467,823
合 計	294,339,317

※本表は、二会計(一般会計・収益事業特別会計)を合算しています。

# 知ってほしい身近な福祉

## ～よく使われる福祉用具について～

加齢や体の障害により、体の機能は低下します。そのため、今までどおりに、立ったり、座ったり、歩いたりするといった動作が円滑にできなくなってしまいます。例えば、高齢により足の筋力が低下し、自力で歩くことが困難になった場合、車いすを利用します。また、目の不自由な方は白杖を使い、足元や身の回りに置いている物を把握します。このように、福祉用具は、人の動きを補助し、生活の援助を凶るものです。その中で、よく使われている福祉用具を紹介します。

福祉用具の相談件数で、車いす、ベッドが退院後の生活に必要なという理由で、最も多いとのことでした。



### 1. 車いす

自力で歩くことが困難な人に対して、移動を補助します。  
主な種類として次の3点があります。



①自走用

・自身の腕で車輪を操作します。



②介助用

・介助者が操作します。



③電動用

・電動操作で走ります。



### 2. ベッド

- ・マットレスが動くことにより、位置や高さが変わります。
- ・座った状態、寝返り、起き上がりの補助をします。



(写真提供：フランスベッド株式会社)

## 社会福祉協議会では、無料で車いすを貸し出ししています。

(3ヶ月以内の使用に限り)

### ●貸出対象者

自力で歩行が困難な方が対象となります。  
身体に障害がある方、寝たきりで歩行が困難な方、骨折などで、一時的に歩行ができなくなった方などが対象となります。

### ●申請手続き

社協事務局（市役所1階13番窓口）にて申請書に記入していただきます。貸し出し用車いすの在庫があれば即日貸出することができます。

### ●貸出期間

3ヶ月以内としています。  
詳細については、社協事務局までお問い合わせください。  
電話（77）8166



## あやせボランティアセンターからのお知らせ

### 「身体障害者リハビリ教室」参加者募集!!

「さんすい会」では、脳梗塞等の後遺症で困っている方を対象に身体障害者リハビリ教室を開催しています。  
また、身体障害者リハビリ教室への参加者も募集しています。

#### ●身体障害者リハビリ教室

- ・日 時：毎月第3水曜日（平成24年3月まで）  
13時から16時まで
- ・場 所：保健医療センター（住所：深谷4-2-1）
- ・定 員：15名（先着順）
- ・参加費：300円（1回あたり）
- ・申込み：76-4252（赤城まで）



※理学療法士PT1名が指導します。  
みなさんからの電話お待ちしております。

#### 「さんすい会」とは・・・

機能麻痺等の理由で人前に出たくないという閉じこもりがちな障害者が多く、機能低下に追い討ちをかける様に心の悩みを抱え悩んでいる人たちが多く、機能回復のリハビリと同時に心のケアも並行して行い、社会復帰のきっかけを作ることを目的とし平成18年4月に発足。

会の名前である「さんすい会」は毎月第3水曜日を活動の日と決めたことが名前の由来である。



## 綾瀬市ボランティア連絡会・綾瀬市身体障害者福祉協会交流会開催

去る、6月5日（日）光綾公園にて、綾瀬市ボランティア連絡会（会長：中西信子氏）と綾瀬市身体障害者福祉協会（会長：西川和朗氏）との交流会が開催されました。



新緑の下での豚汁は格別です



手話コーラスで大合唱

当日は、心配された天候にも恵まれ参加者はボランティア連絡会が作った焼きそばと豚汁などを食べ、楽しいひと時を過ごし最後は恒例の参加者全員でのビンゴゲームで盛り上がりました。

最後は、合言葉になった「また会いましょう！」で今年の交流会が終了しました。

# 善意の灯

平成23年4月1日から  
平成23年5月31日まで（順不同）

次の方々から寄付がありましたので、ご報告いたします。

## 物品（1件）

明治神宮崇敬会 様



## 寄付金（3件 450,000円）

花藤会 様  
熊田宣昭 様  
さわやかにボラショップ 様



寄付者の皆様、誠にありがとうございました。  
社会福祉のために役立たせていただきます。

# 福祉相談案内



## 心配ごと相談室

**相談無料** **予約不要** **秘密厳守**

生活・福祉相談など、悩みごと、心配ごと、  
どんなことでもかまいません。  
お気軽にご利用ください。

- **会 場** 社協事務局内相談室  
(相談室J1-1)
- **相 談 日** 第1、第3、第5水曜日
- **相 談 時 間** 13時30分から16時

## 福祉当事者相談事業

障害・介護のことでお悩みの方。綾瀬市内で  
活動をする当事者（車いす利用者や介護経験者）  
がお話をお聞きます。

※場合によっては在宅訪問相談も可能です  
**※お電話で随時受付けています。**

お気軽にお問い合わせください。

- **車いす利用者** にしかわ かずお (西川 和朗氏 電話 76-7026)
- **介護経験者** わたべ ようこ (渡部 庸子氏 電話 78-4434)

# 新任職員紹介



平成23年4月から新採用  
となりました内田大祐です。  
藤沢市出身です。

小学校から高校までは藤  
沢で、大学は山梨県でした。

大学入学当時は、リハビリテーションを専攻してい  
ましたが、その中の実習で感じた事や福祉の授業な  
どで考えが変わり、福祉科へ学科を変更いたしまし  
た。学科変更後に大学の地元、河口湖町が主催する  
お祭りや大学が地域に出て専門知識を広める事業な  
ど、さまざまなボランティア活動に参加してきまし

た。そうすることで、より地域福祉に興味湧いて  
きて、福祉についてより学ぶようになり、4年次  
は無事、社会福祉士の国家試験に合格する事が出来  
ました。

綾瀬市社会福祉協議会に採用され、2ヶ月以上経  
ちますが、会議や職務内容など不慣れなことが多く、  
計画性の無い自分にはなかなかうまく処理できず、  
自分の力の無さを日々痛感しています。それでも何  
とか頑張り、大学で学んできた知識を生かし、綾瀬  
市の地域福祉に少しでも貢献していきたいと思っ  
ておりますので、今後ともよろしくお願ひします。